

# 都議会民主党レポート

都議会民主党 東京都議会議員

# 鈴木 かつひろ

足立区選出  
鈴木 かつひろ  
プロフィール

都議会民主党 総務委員会委員／平成 20 年度公営企業会計決算特別委員会委員  
NPO法人 東京都日中友好協会顧問／財団法人 東京都スポーツ文化事業団評議員  
1957 年足立区生まれ 早稲田中～早稲田高校、中央大学法学部法律学科卒



平成 23 年第二回都議会定例会終了

## 東京都の震災関連予算可決！

## 21年ぶりに議員提出条例案も可決！

平成 23 年第二回都議会定例会が、7 月 1 日に終了しました。

今定例会では、震災に関連した補正予算と、今後のエネルギー政策が主な議題でありました。エネルギー政策においては、省エネに向けた確固たる理念を都議会から発信したいという思いのもと、省エネに関する条例案を提出させて頂き、21 年ぶりの議員提出条例案可決に至りました。



### Report 1

## 帰宅困難者の対策をはじめ、災害に強い東京をつくれ！

震度 5 強を記録した東京都心部は、交通機関の運休によりターミナル駅に多くの人が滞留し、幹線道路は大渋滞を起しました。このため、都議会民主党は、事業者に従業員の一時帰宅を控えるための備蓄や、正確な交通情報の入手方法、家族の安否確認方法を示す啓発事業が重要と求めました。また、より大規模な地震に備えて、安全確認された大型商業施設などでの来訪者・従業員の一時待機や交通機関による避難誘導や輸送協力ネットワークの構築、来訪者などの避難も含めた避難所の運営など、被災者の安全確保に向けたエリアマネジメントを考えるべきと訴えました。

### Report 2

## 放射線量の測定拡充で都民の不安解消を図れ！

放射線に対する都民の不安が高まる中、都議会民主党は、6 月 3 日に石原知事に対して、放射線量の測定箇所を増やすことなどを求める緊急要望を提出。都は、6 月 8 日に放射線量の測定を都内全域で実施することを発表し、4 キロメッシュで百箇所程度の測定とその情報提供が続けられています。一方、高濃度の放射性物質が検出された下水汚泥について、東京都は「周辺環境への影響はない」と答弁するばかりです。今後とも、都議会民主党は、都民の不安解消に向けて取り組んでいきます。

## 原発の安全性は!? 石原知事に見解を問う！

石原知事は過去に「東京湾にも原発を」と発言し、今回の福島第一原発事故が深刻化した 3 月 25 日にも、「私は原発推進論者です。今でも」と述べています。私たちは、現下の状況では、原発は東京湾はおろか、他の自治体においても新たに建設することは不可能であると考え、改めて、原発の安全性に対する知事の基本認識を問いました。知事は、これまでの原子力行政の姿勢を反省・再考すべきと述べ、「東京湾にも原発を」発言については、「完全な管理技術を前提とすれば当然のこと」「日本の心臓部の発展を考えれば、その電力を他に依存し続けることは不合理」と述べ、また、今後の都のエネルギー戦略については、天然ガスの発電所建設に向けた取り組みと、節電の徹底を行うと答えました。



さらに鈴木 かつひろ 都議会議員は、総務委員会で、計画停電の足立区などでの地域的不公平について質しました。